2.2 流況、波高および水質調査

2.2.1 流況

(1) 夏季調査

流向別出現頻度、流向別最大・平均速度、および流速階級別出現頻度を図7、図8に整理した。

3 号地区では北〜北北西、南〜南南東の頻度が高い傾向であり、流速は 9.9cm/s 以下の出現頻度が 50%以上であった(図 7)。

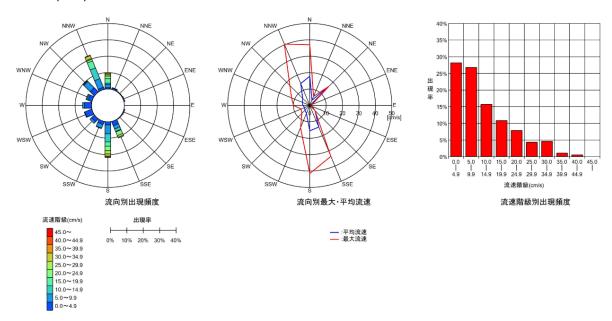


図 7 3号地区における流況

4 号地区では北、南〜南南東の出現頻度が高い傾向であり、流速は 9.9cm/s 以下の出現頻度が 60%以上であった(図 8)。

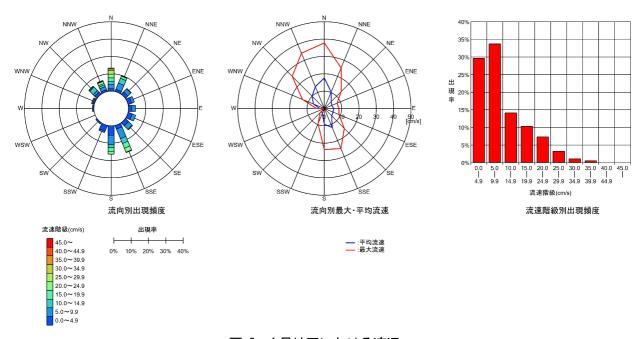


図 8 4号地区における流況

(2) 冬季調査

流向別出現頻度、流向別最大・平均速度、および流速階級別出現頻度を図9、図10に整理した。

3 号地区では北北西、南南東の頻度が高い傾向であり、流速は 14.9cm/s 以下の出現頻度が 50%以上であった(図 7)。

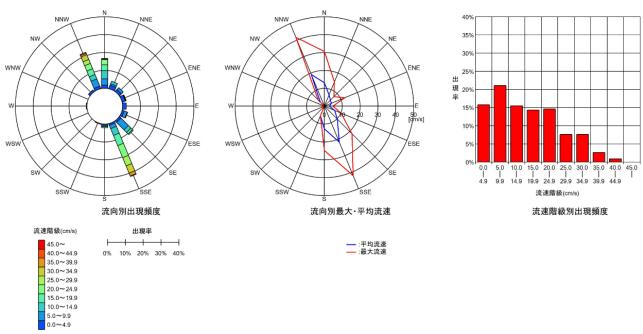


図 9 3号地区における流況

4 号地区では北、南の出現頻度が高い傾向であり、流速は 14.9cm/s 以下の出現頻度が 60%以上であった (図 10)。

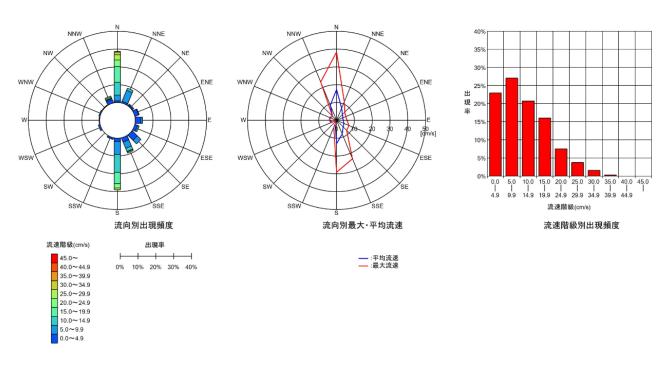


図 10 4号地区における流況

2.2.2 波高

(1) 夏季調査

1/3 有義波高の階級別出現頻度を図 11 に整理した。3 号地区、4 号地区の何れも 10cm 未満の波高が 50% 以上であった。

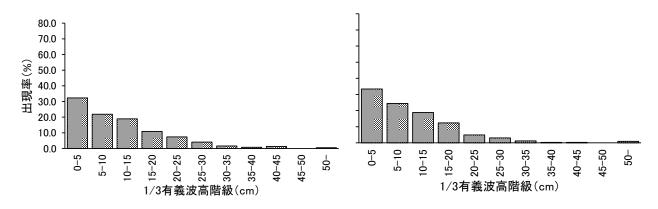


図 11 1/3 有義波高の階級別出現頻度(左:3号地区、右:4号地区)

(2) 冬季調査

1/3 有義波高の階級別出現頻度を図 12 に整理した。3 号地区、4 号地区の何れも 5cm 未満の波高が 70% 以上であった。

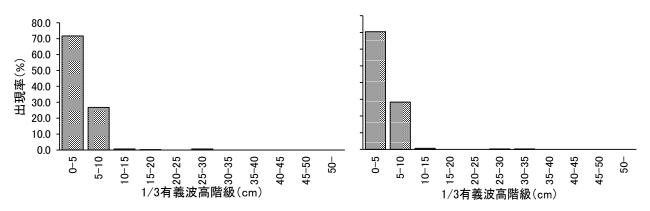


図 12 1/3 有義波高の階級別出現頻度(左:3号地区、右:4号地区)

2.2.3 水質調査

(1) 夏季調査

水温、塩分、クロロフィル-a および濁度等の経時変化を図 13 に整理した。

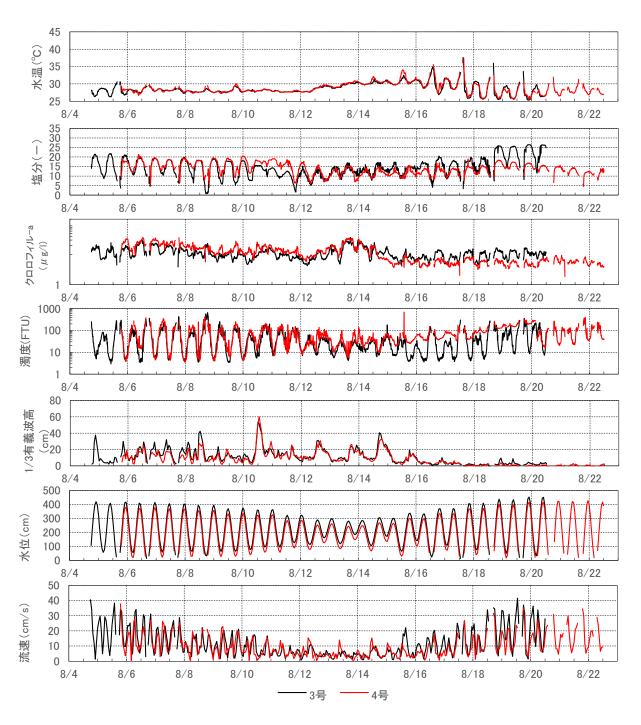


図 13 3号地区、4号地区における水温、塩分、クロロフィル-a および濁度等の経時変化

(2) 冬季調査

水温、塩分、クロロフィル-a および濁度等の経時変化を図 14 に整理した。

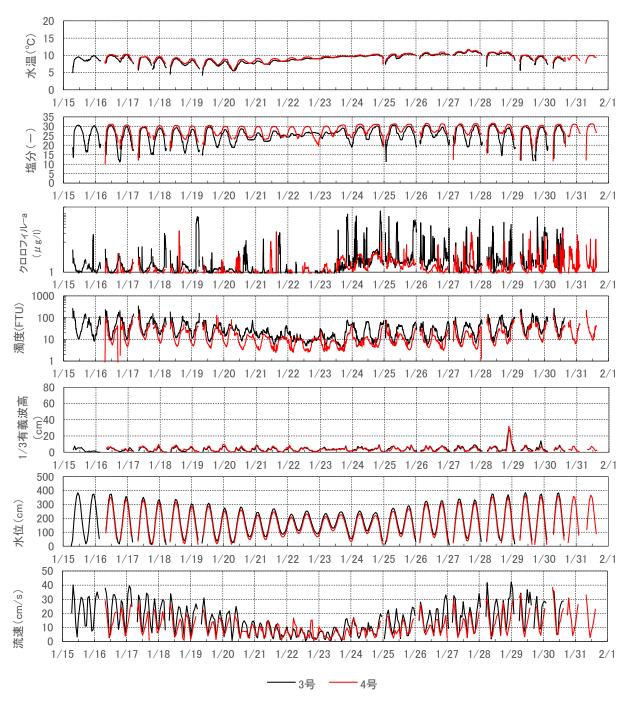


図 14 3号地区、4号地区における水温、塩分、クロロフィル-a および濁度等の経時変化

2.2.4 とりまとめ

流況、波高および水質の調査結果を表5にとりまとめた。

表 5 流況、波高および水質の調査結果とりまとめ

時期	調査地点	項目	水温 (°C)	塩分 (-)	クロロフィル-a (μg/I)	濁度 (FTU)	1/3有義波高 (cm)	流速・ (cm/s) (※)	流向 は最多出現流向
夏季	3号	最小	25. 3	0. 77	3. 9	2. 9	0. 2	0. 6	-
		最大	37. 6	26. 47	37. 2	661. 3	53. 8	41. 5	S
		平均	28. 6	14. 53	11. 5	50. 0	11. 3	11. 6	N/W(※)
	4号	最小	25. 5	4. 53	1. 9	3. 5	0. 2	0. 0	-
		最大	37. 4	21. 30	36. 3	691. 8	60. 1	37. 8	N
		平均	28. 7	13. 91	12. 1	73. 8	10. 2	10. 0	SSE(※)
冬季	3号	最小	4. 2	11. 16	0. 5	3. 3	0. 2	0. 5	-
		最大	11. 6	31. 00	109. 0	340. 9	26. 7	42. 1	SSE
		平均	9. 1	25. 37	3. 7	35. 5	3. 9	15. 5	SSE(※)
	4号	最小	5. 6	10. 04	0. 2	1.8	0. 2	0. 3	-
		最大	11. 8	31. 66	24. 1	214. 1	32. 0	38. 3	N
		平均	9. 4	27. 87	1. 6	17. 2	4. 0	11. 4	S(*)

2.3 底質調查・生物調査

3号地区、4号地区における底質の調査結果を表6に整理した。

表 6 底質の調査結果

場所	調査時期	中央粒径	細粒分	含水率	COD	強熱減量	硫化物	クロロフィル-a	フェオフィチン
		mm	%	%	mg/g	%	mg/g	μ g/g 乾泥	μ g/g 乾泥
	6月	0.18	15.6	27.8	3.9	4.4	<0.01	0.64	5.7
3 号地	8月	0.19	19.9	25.2	4.3	3.8	0.04	0.60	6.8
区	10月	0.28	15.1	19.0	3.3	3.2	<0.01	0.33	2.5
	1月	0.27	17.2	22.5	3.4	3.1	<0.01	0.33	4.6
4 号地 区	8月	0.47	7.4	15.5	2.0	2.3	<0.01	0.60	3.3
	10月	0.51	14.7	14.9	2.4	2.8	<0.01	0.51	13
	1月	0.46	19.8	21.7	3.6	3.0	<0.01	1.3	7.4

アサリの出現状況を表7に整理した。

表7 アサリ(殻長1 mm以上、初期稚貝)の出現状況

	, ,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,		1737931E2 </th <th>- V III 70 IV 4170</th>	- V III 70 IV 4170
#日言C	=m- k-n+:U n	アサリ(殻	初期稚貝	
場所	調査時期	kg /m²	個体/m²	個体/m²
	5月			2,424
	6月	0	0	5,857
	7月	ı	ı	101
3号地区	8月	0.2	33.3	_
3 万地区	10月	0	0	
	11月		_	101
	12月			0
	1月	0	0	予定
	8月	0	0	_
	10月	0	0	
4号地区	11月	_	_	1,010
	12月	_	_	303
	1月	0	0	予定

注: 夏季から実験を開始した4号地区は8月から調査開始。